

イオン 1%クラブ「アセアン大学生交流環境フォーラム 2012」参加学生募集要項

1. 概要

「アセアン大学生交流環境フォーラム2012」は、タイ、ベトナム、インドネシア及び日本の4カ国の大学生同士が、環境問題についてのディスカッション及び関連施設の視察を通じて、価値観の多様性への理解と相互の信頼を深めるもので、イオン1%クラブ()により実施される。本募集要項により、東京大学から推薦する学生を2名募集する。詳細は別紙【「アセアン大学生交流環境フォーラム2012」のご案内】参照のこと。

イオン1%クラブとは：イオン1%クラブは1989年に設立され、グループ優良企業各社が拠出した税引前利益の1%を使って、「環境保全」「国際的な文化・人材交流、人材育成」「地域の文化・社会の振興」を柱に様々な活動をしています。

(イオン1%クラブウェブサイトより <http://www.aeon.info/1p/>)

2. 内容

実施時期：2012年11月23日(金)～11月30日(土)(予定)

開催地：東京及び国内の地方都市

費用：交通費・滞在費はイオン1%クラブ負担。その他の費用は自己負担となる。

その他詳細は別紙【「アセアン大学生交流環境フォーラム2012」のご案内】を参照すること。

3. 資格

以下の要件をすべて満たすこと。

- (1) 申請時及びフォーラム実施期間を通じ、本学学部の正規課程に在学する学部学生。
- (2) 別紙【「アセアン大学生交流環境フォーラム2012」のご案内】の「5. 推薦条件」を満たす者。
- (3) 申請の際には、平成24年度冬学期の授業・試験日程を各自事前に確認の上、履修において不利益とならないよう注意すること。
- (4) 所属学部の担当部署(「10. 問い合わせ先」参照)に相談し、申請前に本フォーラム参加に関する所属学部での留意点の説明を充分受け、申請書に署名をもらい、納得した上で申請すること。
- (5) 本フォーラムはイオン1%クラブにより実施されるものであり、参加しても本学の単位として認定されないため、納得した上で申請すること。

4. 応募締切

学部により異なるので、各自所属学部の担当部署に確認すること。

別紙【「アセアン大学生交流環境フォーラム2012」のご案内】に記載の推薦締切日とは異なるので注意すること。(別紙に記載の締切日は本学がイオン1%クラブに推薦する締切日である。)

5. 応募方法

- (1) 「6. 応募書類」欄に記載の応募書類一式を紙媒体で、所属する学部の応募締切日までに、所

属する学部の担当部署へ提出すること。

イオン 1%クラブ及び本部国際交流課への直接申請は不可。

(2) 紙媒体とともに、応募書類のうち 学内申請書 (Word ファイル・署名前のもの) 成績評価係数計算表 (Excel ファイル) を、応募締切日までに所属する学部の担当部署宛にメール添付でも送付すること。

送付先：所属部局担当部署

メールタイトル：アセアン大学生交流環境フォーラム 2012 申請 (所属・氏名)

データファイル名：「(所属学部・氏名)アセアン大学生交流環境フォーラム 2012 学内申請書」
「(所属学部・氏名)アセアン大学生交流環境フォーラム 2012 成績評価係数計算表」

6. 応募書類

学内申請書 (所定様式・和文)

署名欄 2カ所に必ず署名を入手すること。

成績評価係数計算表 (所定様式)

(~ の様式は「東京大学海外留学・国際交流情報」ホームページからダウンロードすること。

<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/administration/go-global/program/aeon1p.html>)

大学入学後全学期の成績証明書 (英文又は和文) の写し

申込書 (イオン 1%クラブ所定様式)

推薦書 (イオン 1%クラブ所定様式)

保護者からの参加承諾書 未成年の場合 (イオン 1%クラブ所定様式)

写真 (4.5×3.5 cm) 裏面に氏名を記入の上申込書に貼付

英語能力を証明できる書類

次のいずれかとする。(ただし、複数の異なる英語能力試験を受験している場合は、複数提出することができる。)

A. 以下の英語能力試験を受験している場合は、その証明書の写し：

TOEFL iBT、IELTS、TOEIC、実用英語技能検定

(受験後にウェブ上で確認できるスコアの写しでも可とする)

B. その他の英語能力試験等の成績証明書を提出する場合は、その成績証明書の写し及び、その英語能力試験等に関する説明文書 (様式任意。ただし A4 サイズ)。説明文書の内容には、試験概要や、上記の英語能力試験への成績換算表等を含めること。

C. 特別な事情 (英語圏の高等学校を卒業、等) により、英語能力試験等を受験していない場合は、自身の英語能力を説明する理由書 (A4 判 1 ページ、様式任意) を提出することができる。

7. 学内選考

学内選考 (書面審査) を行い、推薦学生 2 名を決定する。

8. 学内選考後の留意事項

(1) 学内選考の結果については、10月中旬までに所属学部長宛に通知する。

(2) 参加手続き等は、本人の責任により行うこと。また、これらに要する費用も本人の負担となる。

- (3) やむを得ない事情により参加を辞退しなければならない場合は、早急に所属する部局の担当部署を通じ本部国際交流課へ連絡すること。
- (4) 申請書に記載の住所や電話番号・メールアドレスに変更があった場合は、所属学部で所定の手続きを行うとともに本部国際交流課へも連絡すること。必要事項の連絡の際に必要となる。

9 . 参加の際の注意事項

- (1) 本フォーラムの趣旨を十分理解の上、十分な学習成果をあげることに努めること。
- (2) 本学の学生であることを自覚し、訪問先の法令、規則、規程、マナー等を遵守すること。
- (3) 申請にあたって所属学部及び本部国際交流課が知り得た氏名・連絡先その他の個人情報については、本フォーラムに必要な業務のほか、本部国際交流課の業務への協力（国際交流プログラムの広報や学生へのアドバイス等）を依頼する際に利用する場合がある。
- (4) 参加学生は、フォーラム終了日から 2 週間以内（必着）に報告書類（所定様式）を本部国際交流課へ提出すること。なお、提出された報告書類は、学内外の広報や学生の参考資料等に活用する場合があるため、個人情報の観点等を十分に鑑み、出版物・ホームページ等に掲載可能な内容とすること。

10 . 問い合わせ先

- (1) 申請手続きや参加にあたっての所属学部での留意点に関すること：
所属学部の担当部署
<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/administration/go-global/contacts/inquiry.html>
- (2) その他の事項：
本部国際交流課 学生・研究者交流チーム intex-ut [at] ml.adm.u-tokyo.ac.jp